

持効型インスリン・フォーミュラー

2025.11 作成 薬剤部

【監修】 血液内科 林 俊輔

● 第一推奨薬

インスリン グラルギン BS 注ミリオペン「リリー」 1,041 円 /キット

糖尿病ガイドラインにおいて「作用に明らかなピークがなく、長時間安定した血中濃度を維持することができる」「現在は妊娠中の安全性がほぼ確立された薬剤」とされている。多くの試験で対照薬として用いられており、有効性及び安全性のデータが豊富である。また、薬価も比較的安価であり、臨床試験で先行バイオ医薬品と同等性が認められたため「第一推奨薬」とした。

● 第二推奨薬

トリーバ注 フレックスタッチ (デグルデク) 1,841 円 /キット

第一推奨薬と同様に糖尿病ガイドラインにおいて「作用に明らかなピークがなく、長時間安定した血中濃度を維持することができる」「現在は妊娠中の安全性がほぼ確立された薬剤」とされているものの、バイオ後続品は発売されておらず、比較的薬価は高いため、「第二推奨薬」とした。

ランタス XR 注ソロスター (グラルギン) 1,910 円 /キット

効果発現が緩やかな製剤的特徴があり、同成分のインスリン グラルギン BS 注と比較して夜間低血糖等の低血糖の発現が少ないことが報告されていることから、インスリン グラルギン BS 注と比較すると薬価は高いものの、1 型糖尿病患者に対して有益性が高いため、「第二推奨薬」とした。

アウイクリ注フレックスタッチ総量 300 単位

※2025.11 の薬事委員会で、院外限定で採用申請
インスリン グラルギン U100 及トリーバ注に対する非劣性又は優越性が示されている。現時点で唯一の週 1 回投与インスリン製剤であり、利便性やアドヒアランスの面で有用な可能あり。ただし、低血糖リスクの懸念があるため注意が必要。

◆ 以下の 1 剤は次回 2026.1 の薬事委員会までに意見を募り、問題なければ**院外限定**へ変更

レベミル注フレックスペン (デテミル) 1,424 円 /キット

：『妊娠と授乳』での評価は高く、ガイドラインでも妊婦に対するエビデンスがあることが言及されているものの、有効性及び安全性に関してインスリン グラルギン及びトリーバ注と差がなく、薬価が高いため